



# 実中新聞

校 訓

努 協 自  
力 同 律



11月号

海陽町立穴喰中学校

2025.11.20

【学校教育目標】 夢や目標を持ち、人間性豊かで実践力と忍耐力のある生徒の育成  
【めざす生徒】 自律的な生徒 協力する生徒 努力する生徒  
【めざす教師】 生徒と共に伸びていく教職員集団

## 県中学校駅伝大会

11月8日(土)に鳴門・大塚スポーツパーク(周回コース)にて県中駅伝競走大会が行われました。男子76回、女子36回を迎え、本校は昨年に引き続き、男女揃って出場することができました。



【女子チーム 5区間】1区・5区のみ3km  
以外の区2km



1区



2区



3区



4区



5区

女子チームは、3年生2名、2年生3名、1年生1名の6名で大会に出場し、全員が精一杯走りることができました。

必死になって走る姿はとても良かったです。2月の新人駅伝大会に出場するためには、新しいメンバーが必要となってきますが、ぜひ新チームでの活躍を願っています。

【男子チーム 6区間】 すべての区間が3km



1区



2区



3区



4区



5区



6区



結果は、思い通りの走りができず、悔いが残ったと語る選手もあり、改めて駅伝の難しさをチームとして学ばいい経験にもなりました。

男子チームは3年生3名、2年生2名、1年生3名の8名で県大会まで一緒に取り組んできました。控えメンバーを含め、それぞれが自分の役割を果たし、チームとしてひとつになって頑張ることができました。



## 県中科学作品展特選

2年正木咲帆さんの作品「すわったまま楽とり」が県特選となり、第84回全日本学生児童発明くふう展の全国大会への書類審査の段階に進みました。



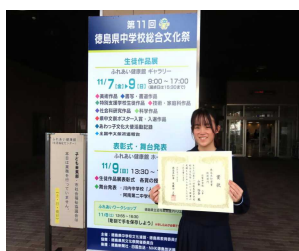
本校の文化祭にも展示してありましたのでご覧になった方もいると思います。

落ちた菓を火ばさみで手元まで拾い上げるお祖母さんの姿にヒントをもらい、何か便利に拾いやすくなる方法はないかと考えて完成した作品だそうです。

高齢者や体の不自由な方など、誰でも楽に使用できるように作成しています。

## 県中技家作品展 県知事賞受賞

徳島県中学校総合文化祭の生徒作品展技術・家庭科作品の部において、3年山本玲奈さんの「スパイスラック」が県知事賞を受賞しました。



釘の頭を潰し、隠し釘の技法により釘を目立たなくし、組み立ても丁寧に角を合わせました。表面も根気よく磨き上げ手触り良く仕上げました。角も危なくないように丁寧にヤスリがけを行い、丸く仕上げています。

また、サイドにある丸い取っ手のデザイン部分には苦勞したみたいですが、納得のいく出来映えになったそうです。

最後にニスも何度か重ね塗りし、重厚に見える点が評価されました。

## 海部中学校郡中音楽祭

11月7日(金)、海部郡中学校音楽祭が日和佐中学校で開催されました。

音楽部は「♪RPG・♪Mrs. GREEN APPLE メドレー」の素晴らしい演奏を披露してくれました。3年生は文化祭が終わってから練習を重ねて頑張ってきた「♪時を越えて・♪水平線」は本当によく声が出ていて、とてもいい合唱でした。

各学校の印象に残る素晴らしい演奏や合唱が多くあり、感動した音楽祭でした。



## 思春期講演会

11月4日(火)、思春期講演会がありました。

「私の悩みを振り返る」というタイトルで、講師先生が自分の体験などを交えて話をしてくれました。生きていく上で、中学校を卒業するまでに身につけておいてほしいことの話はとても興味深く、真剣な眼差しで聴くことができていました。

また、思春期には成長する前に、ネガティブな気持ちになることなど、子どもたちにとっては共感できる内容が多く含まれていました。



### 【生徒感想】

・私は失敗してしまうとすぐネガティブな気持ちになってしまいます。私はなんでこんなこともできないんだろうとか私はできない人間だなとネガティブなことしか考えられなくなります。ポジティブに考えることはすごく良いことで、気持ちもすっきりすると思うので、これからは何事にもポジティブで捉えられるように頑張りたいです。

・自分にはたくさんの欠点があるけど、その欠点もいかせるんだと考えると心が温くなりました。最近なかなかうまくいかないことが多かったのですが、栗飯原先生の話でとても気持ちが楽になりました。

・今日の思春期講演会で「ええところ」と「おこだでませんように」という絵本に感動しました。特に「おこだでませんように」では子どもならではの視点から見られていることが分かったし、大人も子どもの気持ちを読み取る難しさがよく分かりました。また、栗飯原先生の話で「落ち込むことは成長のきっかけ」のようなことを聞いて、これから落ち込むことがあっても、これは成長のきっかけだと考えて頑張りたいと思いました。